

## 令和4年度 町政執行方針

令和4年第1回天塩町議会定例会におきまして、予算をはじめ関連する議案のご審議をいただくにあたり、町政執行に臨む私の所信を申し上げます。

私は、「お年寄りの知恵と若者の活力、女性の視点を取り入れ、「新・新天地の天塩」を共に創ろう。元氣なてしお再生に全力」をスローガンとし、町民の皆様のあたたかいご支援をいただきながら、町政の舵取りをさせていただきました。

これまで、多くの課題や新型コロナウイルス感染症の世界的拡大という未曾有の災害に直面しながらも、町民の皆様との信頼関係のもと、誰もが生涯安心して住み続けられる地域の実現に邁進してまいりました。

令和3年度につきましては、まちの暮らしが少しずつでも、一昨年に比べ町民の皆様が「良くなった」と実感できるよう、皆様の声を迅速に政策に反映し、暮らしの利便向上へと事業改善に努めてまいりました。

新型コロナウイルス感染症がもたらす社会・経済の変革を的確に捉え、知恵を出し合い、一歩踏み出す、組織と地域に「新たな風」を巻き起こすことを意識した「天塩丸」3年間の舵取りであったと実感しております。

本年度につきましては、第7期天塩町総合振興計画及び天塩町強靱化計画を指針としながら、新型コロナウイルス感染症対策及び直面する課題の解決策となる新味の施策を盛り込み、地域の持続可能な暮らしづくり、産業基盤づくり、ひとづくりに全力で取り組む所存でございます。

主要な基本施策展開についてご説明申し上げます。

## **I. 生涯安心して住み続けられる「暮らしづくり」**

人口減少・少子高齢化が急速に進行する中でも、まちの安全、生活の安心、高齢になっても生涯住み続けられるまちを目指し、施策の展開にあたりましては社会の変革を的確に捉えながらも、特に防災・減災・まちの強靱化に注力して取り組む所存でございます。

## ①新たな地域公共交通の形成

暮らしに欠かすことのできない「地域の足」の確保につきましては、昨年から実施しております地域公共交通実態調査の結果を取りまとめ、天塩町地域公共交通計画を策定することで、利便の高い持続可能な地域公共交通網を町民の皆様と共に形成し、マイカー移動に依存しない、高齢となっても安心な生活移動手段を検討してまいります。

## ②DX-デジタルトランスフォーメーション-推進

町内全域の光ファイバー網につきましては、G I G Aスクール構想やスマート農業の推進に必要な通信インフラであることから、農村地区への高度無線環境の整備に継続して取り組んでまいります。

国が進める地方からのデジタル実装「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて、継続課題であった防災情報発信について、I P通信網を活用したマルチデバイス対応一斉情報配信システムを整備してまいります。災害時における情報伝達の迅速性・確実性を確保するとともに、平時にはアンケー

トなど簡易的なコミュニケーションツールとして活用し、安心・安全な暮らしの実現とコミュニティ活性化を図ってまいります。デジタルトランスフォーメーション推進に資する取組の第一歩として、地域のデジタル化を加速させ、より良い暮らしの実現を目指してまいります。

### ③コンパクトで住みよい住環境整備

市街地活性化への対策としましては、空き家解体撤去補助制度を創設し、増加傾向にある空き家の解体促進を図るインセンティブ措置として、人口減少フェーズにおけるコンパクトなまちづくりの推進を図りながら、住宅リフォーム支援事業と合わせ、町内住環境の効率的・効果的な整備促進と地域経済の好循環を実現してまいります。

また、季節に捉われず住み慣れた地域で生活できるよう、農村地区の除雪補助対策に加え、シルバー人材の活用を見据えた新たな組織の立上による市街地除雪対策など、より良い除雪体制の実現に向けた検討を進めてまいります。

#### ④防災・減災・救急対策

激甚化する災害への備えとしましては、天塩町強靱化計画に基づき、災害対策本部機能を担う役場庁舎の耐震工事を実施し、災害時の司令塔として皆様の生命・財産の保全に全力で取り組んでまいります。また、災害時には指定避難所としての機能を有することから、移動の円滑化とバリアフリー化を目的とした役場庁舎内設備整備を進めてまいります。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により分散避難への対応や避難所における停電対策の強化が求められている現状から、指定避難所へ発電機や投光器等を配備し、電力面の強化を実施してまいります。

消防救急対策としましては、高規格救急自動車等の配備を充実させるとともに、支署耐震化工事実施設計に着手してまいります。

#### ⑤情報発信体制の改善

まちの活動・話題について皆様が情報を取得しやすい環境を整え「開かれたまち」を目指すため、天塩町ホームページ

を改善してまいります。誰もが平等に情報を取得することができるようアクセシビリティの向上も図りながら、皆様にとって「見やすい」、「見てもらえる」ホームページとなるよう努めてまいります。

また、インターネットの利用が不慣れな方でも、テレビからまちの最新情報を取得できるよう、地デジ広報サービスについても継続してまいります。

#### ⑥まちのコミュニティ拠点整備

施設老朽化が著しい天塩町社会福祉会館の代替施設となる複合施設の構想につきましては、町民の皆様とともに、個別施設計画及び人口ビジョンから導かれる「まちの将来像」について共有し、多くの議論を重ね、意見要望を取り入れながら、「ひと・まち交流施設」構想を描いてまいります。合意形成にあたりましては、「広く・深く」皆様の声を聞く体制を整えながら、一人一人との顔が見える交流の中で、皆様が主体となったまちづくりとなるよう努めてまいります。

## ⑦社会インフラの計画的維持管理

生活の維持に必要不可欠な道路・橋梁の整備につきましては、橋梁長寿命化修繕計画の更新に着手し、安心・安全な道路機能の確保に努めてまいります。

港湾につきましては、船舶安全航行のための整備促進に向けて、国や関係機関への要望を継続してまいります。

水道の管理につきましては、簡易水道管路更新工事実施設計に着手し、安定的な水の供給体制を確保してまいります。

公営住宅の管理につきましては、老朽化に対する予防保全と改善措置を計画的に実施し、最善のストック管理と町民の皆様への住環境の安定的供給を継続してまいります。また、入居者の皆様の声を聞きながら、高齢者にとって生活しやすい住宅となるよう進めてまいります。

## ⑧子ども・子育て支援

少子化対策として実施しておりました未来を築く子育て応援事業における出産祝い金の額を見直す一方、町独自施策として新たに3歳未満児の保育料の無償化、おたふくかぜワ

クチン及び妊産婦健診の助成拡大、3歳児健診における眼疾患検査項目の追加を実施してまいります。従来の出生に対する個別支給に加え、不妊治療費等助成事業についても継続し、子育て環境の整備・充実に努めてまいります。

また、天塩町の未来を担う子どもの健やかな成長を地域一体となって支える体制を維持し、きめ細やかな「心のケア」を図るため、子どもの居場所づくり推進事業とスクールカウンセラー等派遣事業を継続してまいります。

子育て世代のワンストップ窓口「子育て世代包括支援センター」を中心とした切れ目ないサポート体制を継続するとともに、子育て支援アプリ情報配信サービスによる子育ての負担軽減と合わせて、保護者が子どもの成長を喜び、共有し、余裕を持って子どもとふれあえる子育て環境づくりに努めてまいります。

認定こども園につきましては、一部教室へ空調設備の整備を実施するなど、保育サービスの継続体制を強化し、安心して通園できる保育環境の一層の改善に努めてまいります。



## ⑨医療と福祉

天塩町立国民健康保険病院につきましては、大きな課題である常勤医2名体制の実現に向けて、私自ら足を運び、町民の皆様のご要望に沿えるよう、関係機関との連携に継続して努めてまいります。また、国民健康保険事業における新たな検診助成として「CTを活用した肺がん検診」の追加を進め、被保険者の皆様の健康維持に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の拡大以降発熱外来を設置し、町民の皆様が安心して受診できる体制を整えてまいりました。今後も地域医療体制の安定的な確保と強化に努めてまいります。新型コロナウイルスワクチン接種につきましても、追加接種が実施されておりますが、迅速かつ安心・安全な接種体制の維持と情報周知に継続して取り組んでまいります。

お年寄りや障がいを持つ方への支援につきましては、昨年に日常生活活動支援事業の利用条件を緩和する改善を実施しましたが、更なる改善策としまして、基本運賃の全額助成等の事業拡大を実施し、外出における費用負担の軽減と一層の健康増進に取り組んでまいります。

## ⑩自衛隊施設誘致の推進

町民並びに各団体の皆様のご協力のもと、施設誘致・訓練誘致が進められてまいりました。国防への寄与をはじめ、地域活性化や町の安心・安全のため、関係機関と連携した誘致の推進に継続して取り組んでまいります。

## II. まちの未来を支える「産業基盤づくり」

まちの未来を牽引し、地域活力の源となる力強い産業を目指し、施策の展開にあたりましては、基幹産業の持続的発展と地域経済循環の創出に注力して取り組む所存でございます。

### ①農林水産業の基盤整備

本町の基幹産業である農業につきましては、経営者の高齢化や担い手不足によって農家戸数は年々減少傾向にあることから、直面する課題の解決に向けて継続的な支援を図り、スマート農業の促進と合わせて「ゆとりある農業」の実現に努めてまいります。農業基盤の整備につきましては、国営総合農地防災事業及び道営草地畜産基盤整備事業を継続し、草地

改良と安定した経営の持続化を図るとともに、酪農ヘルパー制度に対する支援を実施し、農業従事者の労働負担軽減に継続して取り組んでまいります。また、天塩町農業振興ビジョンに位置づけられております北川口牧場「育成舎」の建設を進めるとともに、天塩町営農担い手協議会と連携しながら研修生受入促進を図ることで、農家の一層の負担軽減に取り組んでまいります。

漁業につきましては、覆砂事業によるパンケ沼底質改善事業を継続し、関係機関と連携を密にしながら、本町を代表する特産品である「しじみ」の資源の回復に全力で取り組むとともに、漁業経営の安定化につきましても継続して支援してまいります。

林業につきましては、豊かな森づくり推進事業による民有林造林支援と町有林の適切な保育管理に継続して取り組んでまいります。また、一層の林業振興を図るため、森林環境譲与税を活用した取組についても進めてまいります。

地域資源開発交流施設につきましては、地元産品を活用した商品開発及び付加価値化の促進に継続して取り組むことで、

地域経済・産業の活性化を図ってまいります。

## ②商工観光業の振興

商工業につきましては、関係団体へ引き続き支援を行い振興を図るとともに、企業の新規参入や新たな事業に対する推進として企業立地振興及び事業承継対策への検討を進めているところであり、地域経済の循環及び活性化に努めてまいります。また、それらを進めるにあたり、ふるさと納税に関する事業は、本町のPR効果や財政の健全な運営に関わる大変重要な取組でございます。昨年末に新たな返礼品として「和牛」が開発されたことで、地域経済の一層の活性化が期待される所であり、地元事業者と連携した魅力ある返礼品の開発促進とふるさと応援寄附事業を推進してまいります。

また、観光につきましては、「道の駅てしお」の情報発信機能の強化を図り、観光協会や地域おこし協力隊、地域商業者等との連携を深め、本町の魅力発信、地域経済への貢献に努めてまいります。

### Ⅲ. 地域で学び次代を担う「ひとづくり」

次代の担い手となる人材育成・確保を目指し、施策の展開にあたりましては、人材育成基盤の整備と学びの創出に注力して取り組む所存でございます。

#### ①地域おこし協力隊

本町には、地域情報発信や国際交流・多文化共生、関係人口創出に従事する地域おこし協力隊が在籍しております。新たな視点や固有のスキルを最大限活用できる環境を整えながら、地域課題の解決策を共に考え、イノベーションを巻き起こす人材として地域への定着、起業支援を継続して推進してまいります。

#### ②教育基盤の整備

小中学校につきましては、学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設に求められる機能・性能・安全の確保に継続して取り組んでまいります。

教職員住宅につきましても、民間賃貸教職員住宅の建設促

進を図るため、民間賃貸教職員住宅建設助成制度を創設し、P F Iを活用することで教員住宅の効率的かつ効果的な運営を図り、教育環境の一層の向上に努めてまいります。

### ③天塩高等学校の魅力づくり

天塩高等学校における通学対策等の支援を継続するとともに、高大連携事業によるまちづくりへの参画や地域学習への協力など、地域と協働した「魅力づくり」に継続して取り組んでまいります。

公設民営塾につきましても、学力向上と都市部との格差是正に資する取組として、継続した学習サポート体制を構築してまいります。

### ④多文化共生・グローバル人材の育成

多文化共生・国際交流推進プランを策定し、町内における多文化共生の意識啓発とグローバル人材育成を地域おこし協力隊を筆頭に推進してまいります。外国人住民の地域への溶け込みを促進させ、人口減少に伴う地域課題の解決と地域

の活力向上を相乗的に生み出す取組として、地域の活力創出に努めてまいります。

#### ⑤スポーツ・文化芸術振興

スポーツ・文化芸術振興につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響下におかれましても、皆様の活動を最大限支援できる基盤整備に努めてまいります。

体育施設の整備につきましては、運動公園本球場のグラウンドを改良し、全道大会の誘致などスポーツ振興及び交流人口増加に繋げていきたいと考えております。また、老朽化した町民プールに代えて、天塩高等学校プールの使用と供用を開始してまいります。

文化芸術振興につきましては、地域文化芸術鑑賞に係る実行委員会への支援を実施し、豊かな心の醸成と意欲的な文化芸術活動を促進してまいります。

町長就任以降、町民の皆様と共に山積する課題と向き合いながら、従前に捉われない新たな視点を取り入れ、一步一步着実にまちづくりを進めてまいりました。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大は、全国に大きな不安をもたらしておりますが、この難局を皆様と共に乗り越え、まちのにぎわい創出といつまでも住み続けられる持続可能な地域の実現に全力で取組む所存でございます。

結びに、議員の皆様をはじめ町民の皆様のなお一層のご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

令和4年3月7日

天塩町長 佐々木 裕之